

資料１－１及び１－２の意見反映後、再度提出された意見について

資料1-3

No.	委員名	意見内容	採否の 方向性	対応案	該当する ページ
1	黒田委員	目次の前の3ページ目の「本カリキュラムの活用方法」ですが、半年とか、1年とか長期にわたって育成していくときにも使えることをもう少し明確に示したほうが良いのかなと思いました。今回示されるプログラム例が3時間程度だけのものなので、本来、このカリキュラムを縦横無尽に自主防災組織リーダーを養成していくために活用してほしいという思いが十分伝わらない可能性を懸念するためです。 「半日コース」、「1か月コース」、「半年コース」、「1年コース」、「避難行動コース」、「避難所コース」、「要配慮者コース」等多様な研修会を行えることを追記してはどうでしょうか。	○	意見の通り追記する。	序文 Piii
2	西藤委員	プログラム1限90分は長い。連続で行うなら長くても60分。学習内容の固まりにこだわらずに、ある程度の時間で休憩するようにプログラムは作成したらどうか。	○	プログラムは60分を一区切りに作成する。	
3	西藤委員	「防災リーダーの役割とは」は必ず学習してほしい内容だが、「防災リーダーの役割とは」だけで3時間講義を受けるとなると飽きる。「防災リーダーの役割とは」と「住民（構成員）の自助意識を高めるには」に重複部分もあるので、併せて一つのプログラム例としてもよいのでは。	○	「防災リーダーの役割とは」と「住民（構成員）の自助意識を高めるには」を併せて一つのプログラムとし、3時間の物を作成する。	